

科学茶房「る・く・る南極 DAY！トーク&ライブ中継」
Science Cafe 「Ru Ku Ru Antarctic Day! Lecture & Live relay」

静岡科学館る・く・る
Shizuoka Science Museum Ru Ku Ru
Goal 4,13,14,15

静岡科学館では毎月、研究者や技術者を招いて「科学茶房」というトークイベントを開催しています。大学や研究所、企業で研究されている現在進行形の研究やトピックスについて、講師による一方向的な講演ではなく、参加者との双方向的なコミュニケーションや体験ワークショップ、多様な映像を通して、様々なテーマを紹介しています。

7月の科学茶房では、夏休みということもあり通常よりも大きな会場で、「南極」をテーマに開催しました。何度も南極地域観測隊の隊長を務めた事のある国立極地研究所の本吉洋一先生をお招きして、南極の生き物や気候、観測船、研究についてクイズをしながら紹介してもらったほか、南極の氷を持ってきてもらい、氷を溶かして中の空気が弾ける音を聞いてもらう体験を通して気象変動についても紹介してもらいました。そして、南極昭和基地ともライブ中継を結び、現地から研究の紹介や基地の外の様子を紹介してもらいました。昭和基地との通信が途絶えるなどのアクシデントもありましたが、最後 5 分ほど待って中継が復活し、最後のおまけの実験なども基地の外で行ってもらえ、会場は大喝采の中で終わることができました。参加者の反応は大変良く、子どもも大人も質問がとて多いイベントとなりました。

SDGs のゴールの中では、幅広い世代に質の高い教育の機会を提供できてたことを筆頭に、南極をテーマに、気象変動や陸海の生物についても紹介できたと思います。

